

# 平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 ピアサポートネットしぶや

## 1. 成果報告

事業では、2年間にわたり、自立に困難の有る女子の居場所づくりに取り組み、月4回程度の定期的な居場所活動を実施し、講師を招いてのメイク講座や、外出が困難な方の自宅で行う出張カフェによる本人及び家族の孤立防止を行った。児童養護施設退所の居場所づくりの取り組むグループ青空と連携し、交流会の実施、冊子製作での調査を依頼した。連携を通じて、新たに退所支援のための基金を創設し、おたまじゃくしプロジェクトと命名し、開始した。創設10周年を迎えるにあたって、記念イベントを渋谷ファンイン20周年とともに行った。

訪問相談・支援では、HPのリニューアルを行い、ピアサポートという支援スタイルの普及啓発をはかった。その一環として関係機関へのポスター、チラシ、リーフレットの配布を行った。

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、渋谷区内で草の根でパラリンピックを盛り上げていくパラスポーツを応援する草の根運動の会（渋谷）と連携し、中学・高校を中心に、ボランティア活動を通じたアクティブラーニング普及の足掛かりとなった。

財政基盤では、児童虐待防止や子ども食堂を通じて、子育てや子ども貧困に関心をもつ企業や助成団体から物品や金銭の寄付を頂いた。また寄付サイトへの登録を行った。

### (1) 事業

#### ①自立応援プログラム

東京都ひきこもり等の若者支援プログラム普及・定着事業T研究事業（以下：東京都事業）で、「訪問相談・支援」「居場所・フリースペース」「社会体験活動」の3つの事業を継続している。ひきこもり状態について課題とされる女子の問題については、東京都福祉保健財団様の東京子育て事業を引き続き行った。その試みの1つとして自分を出す「経験の語り」を実践した。また長期化・高齢化に関して、日本郵便株式会社年賀状寄附金事業として、対等な仲間同士の支え合いを意味する「ピアサポート」という支援スタイルをHPやひきこもり支援担当行政機関、就労移行事業所に周知し、対象者把握を行うとともに、本人に会うまでの過程で中心的なかわりをもつ家族への支援を含む訪問相談・支援を担うピアサポーターの育成と人材確保を行いました。

#### ②被災地支援

都立広尾高校で実施した「人間と社会」の授業、都立小山台高校のボランティア活動の実践の場として、大槌町での被災地支援活動を中心とする学生ボランティア活動を紹介し、8月に、生徒・職員とともに、大槌を訪れ、大槌高校復興研究会との交流、地域貢献活動を実施した。

### (2) 組織運営

フリースペース利用者への対応を検討し、利用可能曜日を火曜～金曜日に変更し、常駐する居場所担当の配置をなくした。引き続き渋谷区BBS会と連携し、ピアサポート活動や都立高校で実施している授業での協力を得た。大学の授業等で、ボランティア・NPO活動を取り上げることも増え、大学生から話を聞かせてほしいとの依頼が増えている。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
生きづらさを感じる子ども・若者とその家族及び関わりを持つ者に対する相談事業	①事前相談 ②個別相談 ③家族セミナー	①②平日 10:00～18:00 ③3回（6月、10月、3月）	①事務所 ②事務所 ③都内	①2名 ②2名 ③2名	①メール101件、電話61件、来所49件 ②メール641件、電話77件、来所90件 ③のべ43人	1,292

自宅以外の居場所の提供事業	①フリーティス ②居場所・フリースペース ③夜の居場所（夕食付、学習支援）	①平日、1科目90分 ②平日（月曜日除く）193日 ③女子向け48回 ④68回（	①事務所 ②事務所、レンタルスペース ③6カ所（公共施設、自営業店舗）	①のべ3名 ②21名、毎回3名 ③各10名	①5名、60回（漫画、PC、編物、絵） ②23名（のべ来所人数347人、イベント実施回数440回、HPアクセス2,349件、のべ228人） ③子ども・大人3,049人	3,731
不登校・ひきこもり等の状態にある子ども・若者とその家族への訪問相談・支援事業	①アウトリーチ型支援 ②渋谷区教育センターへの協力（小中学生対象） ③家族との連携	①平日1～2時間 ②平日1～2時間 ③交流会74回、学習会1回	①家庭訪問、公共機関、喫茶店等 ②家庭訪問、送迎、保健室 ③事務所	①7名 ②1名 ③2名	①23名（138回） ②のべ2名 ③のべ257名、のべ2名	3,366
体験活動等を含む就労に向けた準備支援事業	社会体験活動	平日随時実施	事務所、渋谷上原社会教育会館、ケアコミュニティ原宿の丘	4名	9名（のべ1,005名）	1,540
就学者及び退学者に対する学業支援事業	短大卒業資格取得	平日、科目1回90分	事務所	4名	2名（69回）	707
青少年に関する諸問題の調査・研究事業	女子の居場所冊子の作成	4月～平成31年1月	事務所	2名	200部	336
青少年に関する講演等への講師派遣事業	講師の派遣	①6/13, 27, 9/5, 3/13, 2/20 ②7/11 ③8/10 ④10/30, 11/16, 12/7, 1/18, 2/5 ⑤1/12 ⑥2/22, 23, 24	①広尾高校、武蔵野北高校 ②小山台高校 ③国立社会教育研究所 ④都内 ⑤小平第4中 ⑥青少年総合センター	①のべ50名 ②1名 ③1名 ④1名 ⑤1名 ⑥1名	①各199名、240名 ②317名 ③100名 ④30名 ⑤40名 ⑥200名	296
前各号に掲げる事業に関するノウハウ等のコンサルタント事業	内閣府アウトリーチ研修生の受け入れ	10/22～30	事務所、原宿ファンイン、家庭訪問	4名	2名	182
障害者総合支援法に基づく一般相談支援事業	事業実施に向けて、地域生活への移行に向けた相談、関係機関等との連携等を行う。	平日	事務所	2名	障害者支援施設、精神科病院、児童福祉施設を利用する18歳以上10名	10
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	事業実施に向けて、一般企業等に困難な人に、働く場を提供するとともに、必要な訓練を行う。	平日	事務所等	2名	当法人にかかわる本人で手帳を有する者0名	10
その他目的を達成するために必要な事業	なし					0

(2) その他の事業 実施なし

事業名	事業内容	実施日 時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (千円)
物品販売事業					